

# 大嘗祭とは何か

『平家物語』と三種の神器・大嘗祭の歴史と意味

令和元年

10月27日(日)

開場 12:30 開始 13:00

四国大学 30周年記念館 N209講義室

ticket 無料／予約不要／定員100名(先着順)

## program

I 13:00~

開催ご挨拶 四国大学学長 松重 和美

II 13:15~



會田 実 氏

四国大学文学部日本文学科 教授

「源平合戦と草薙の剣について」

III 14:00~



駒井 匠 氏

四国大学文学部日本文学科 助教

「大嘗祭とは何か」

### お問合せ

四国大学 学部運営支援課  
TEL 088-665-9909 (受付時間: 平日9時~17時)

【主催】 四国大学 文学部日本文学科・附属言語文化研究所  
【後援】 ケーブルテレビ徳島(株)

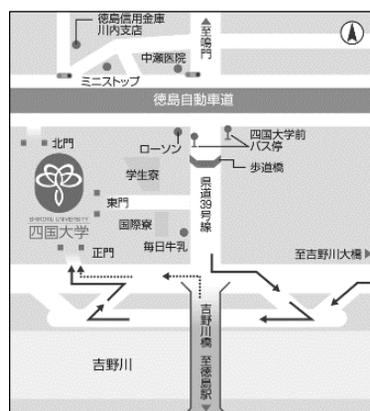
# 大嘗祭とは何か

『平家物語』と三種の神器・大嘗祭の歴史と意味

平成31年4月30日、ほぼ二百年ぶりの天皇退位があり、令和元年5月1日、新天皇が即位されました。諸外国の王室でも即位関連の儀式は重要ですが、日本では、新天皇即位にあたり、踐祚、即位、大嘗祭という三つの行事があります。踐祚はもともと即位と同じ意味でしたが、桓武天皇以来、神器を引き継ぐ儀式となり、現在は劍璽等承継の儀と呼ばれています。

即位式は内外に新天皇を知らしめる儀式、そして新天皇即位後初の新嘗祭を大嘗祭と呼び、ここで新天皇は初めて天照大神ほか天神地祇に新穀を供える神事を行います。この三つの儀式のうち、大嘗祭が最も神秘的なベールに包まれており、実際どのように行われているかの詳細は明らかではありません。

今回の講演では、これまでの大嘗祭に関する研究を紹介するとともに最新学説を踏まえ、大嘗祭とは何かを考えたいと思います。また、これに附随し、三種の神器のこと、特に平家が滅亡した壇ノ浦の合戦で失われた草薙の剣についても話題にします。



徳島市応神町古川字戎子野123-1  
URL <https://www.shikoku-u.ac.jp/>

JR徳島駅から路線バスで約15分  
「四国大学前」下車 徒歩3分  
お車でお越しの方は、構内の駐車場をご利用いただけます。